

10月23日：期待外れの決算の中でも大型株は上昇

ベトナム株は水曜日にいくつかの大型株が市場の不安心理の中で上昇したことで、指数はわずかに上昇した。

ホーチミン取引所のVN指数は0.06%上昇し987.79ポイントで取引を終えた。

火曜日に同指数は0.37%ほど上昇していた。

指数は取引時間中に0.17%ほど下落する場面があったが、引けにかけて上昇した。

流動性は悪化し、出来高、売買代金がともに減少した。

出来高は1億7900万株で売買代金にして3.5兆ドンであった。

指数のわずかな動きと低い流動性が示すように、投資家は支持材料が無い中で警戒感を持ち続けている。

ベトナム株は決算発表によって明暗が分かれてきているようだと言った Thanh Cong 証券は語った。

証券セクターは期待外れの決算から投資家を失望させた。

同セクターは0.4%下落した。

SSI証券 (SSI)、ホーチミン市証券 (HSC)、VNダイレクト証券 (VNDS) は前四半期よりも振るわない決算であった。

それら3社は証券仲介業においてトップ3の地位にある。

ホーチミン取引所のVN指数を支えたのはいくつかの大型株だった。

VN30指数は0.31%上昇し919.61ポイントで引けた。

主な上昇銘柄はマッサングループ (MSN)、ジェマデプト (GMD)、タインタインコンビエンホア (SBT)、ホアファットグループ (HPG) などであった。

銀行株はまちまち。HDバンク、VPバンク、軍隊商業銀行 (MBB) は上昇、ベトコムバンク (VCB)、テクコムバンク (TCB)、ベティンバンク (CTG) は下落した。

短期的に上昇する銘柄は殆ど無く、下落する銘柄が増えているということが、利益を守るために投資家が動いているということを示していると VN ダイレクト証券は語った。

投資家は今市場に参加する理由がないと同社は付け加えた。

水曜日の上昇は短期的な下落トレンドを変えるようなものではなく、今後も不安的な動きが続くだろうとのことだった。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.34% 下落し、104.14 ポイントで取引を終えた。

同指数は火曜日に 0.47% 上昇していた。

出来高は 1860 万株で売買代金は 2327 億ドンであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。